

地域医療連携室だより



 ほうゆう

平成26年7月発行（第9号）

平成26年度 夏号

1. 地域医療連携室長就任挨拶



副看護部長兼
地域医療連携室長
原科 美津枝

この度、4月から地域医療連携室の室長を拝命致しました副看護部長の原科です。超高齢社会の今、私が横浜ほうゆう病院に入職した10年あまり前とは認知症の高齢者を取り巻く環境は大きく変わりました。

「2035年問題」と称して、認知症の患者の増多がクローズアップされ、また、最近では認知症の普及も活発に行われるようになりました。このような社会の変化の中、「地域と密接な連携を取りながら、地域に住む認知症の高齢者の生活を支援する」当院の役割を踏まえ、地域医療連携室としてどのようなことを提供すればよいか考えました。

そこで、地域の方々や認知症の高齢者が不安なく生活できるように相談や情報提供する。そのための講演や認知症相談外来などを企画、実施しております。また、認知症で困っているの方々にはスピード感ある対応と早期入院、早期退院などに対応できるように心がけたいと思っています。

微力ではありますが地域、認知症の高齢者の方々に地域医療連携室担当者と共に貢献できるように努めて参りたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

2. 看護相談外来開設

認知症について専門の看護師が対応する看護相談外来を平成26年5月16日から実施しています。患者さんやご家族からの療養生活上の困りごとを共に考えていくための外来です。必要時、医師や薬剤師、栄養士、精神保健福祉士（ソーシャルワーカー）と連携を図りながら療養生活をサポートしていきます。どうぞお気軽にご相談下さい。お待ちしております。

外来日	火曜日・木曜日・金曜日の9時45分～12時30分
対象者	認知症で当院に通院している患者または家族
相談内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆認知症と診断された後に必要なこと ◆認知症の症状への対応 ◆食事・排泄・睡眠・入浴など介護について ◆在宅療養生活の環境について ◆日常生活を整えるケアについて ◆介護サービスの活用について など
相談時間	1回30分程度
費用	無料
予約方法	外来担当医・看護師からの紹介または直接のお申込み 外来当日に声をかけてくださっても結構です 地域医療連携室 045-360-8787（内線5135）

4. 認知症家族講座

6月21日に今年度、第1回目の認知症家族講座を開催致しました。当院の院長である日野医師により、「認知症について」をテーマに物忘れと認知症の違いや介護のポイントについてお話をさせていただきました。たくさんのご参加ありがとうございました。



認知症家族講座

当院では認知症の患者様と寄り添う家族を中心に地域の方々を交え認知症について学び合う会を設けております。
*毎月第3土曜日 13時より受付 開始 13:30~15:00 (予定)
講義時間は45分の予定です。

横浜ほうゆう病院 外来ホールにて開催

～今後の講座予定～

- 7月26日「在宅生活における地域支援」 ※7月は第4土曜日に開催致します。
- 8月16日「高齢者の栄養・えん下について」
- 9月20日「認知症の方のための日常生活でできるリハビリ」
- 10月18日「認知症患者、家族を地域で支える」
- 11月15日「家族の思い～上手くいった・いかない話」
- 12月20日「口から食べられなくなった時に考えること」

5. おわりに

日頃、当院の地域医療連携室をご利用いただきありがとうございます。地域医療連携室だより～For you～発行から二年目を迎えました。今年度は新たに地域医療連携室長を迎え、様々な取り組みを開始いたしました。看護相談外来、退院前後の訪問看護、関連機関との連携等、積極的に皆さまとかわりを持っていきたいと考えております。また、常勤の精神科医師も新たにチームに加わり、認知症鑑別診断、入院のご相談にも迅速に対応していく次第です。

“お待たせしない関わり”を念頭に今後も取り組んでいきます。

暑い季節がやってきます。脱水や熱中症には注意してお過ごし下さい。

市民向け医療・福祉講座

今年度も11/7(金)に実施する予定です。詳細は後日お知らせ致します。

*次号(秋号)は10月頃の発行を予定しています。

本たよりについてのご意見・ご要望は地域医療連携室までお願い致します。

